

2014. 7. 7

渡航情報（スポット情報）

（件名）

ケニア：東部沿岸地域における襲撃事件の発生に関する注意喚起

（内容）

1 7月5日夜（現地時間）、東部沿岸のラム郡ヒンディで、武装集団がショッピングセンターを襲撃し、少なくとも9人が死亡しました。また、同じ頃、タナリバー郡ガルセンで、武装集団が警察署を襲撃し、少なくとも13人が死亡しました。さらに、6日、モンバサ市内でロシア人観光客ら3人が武装集団の襲撃を受け、1人が死亡しました。

2 東部沿岸地域では、武装集団による襲撃事件が相次いでおり、6月にも、15日及び23日にラム島近郊の町ムペケトニ及びウィトゥでそれぞれ、武装集団が警察署やホテル3軒等を襲撃し、計65人以上が死亡しました。（6月17日付スポット情報「ラム郡における襲撃事件の発生に関する注意喚起」参照）

3 ケニアに渡航・滞在される方は、上記の情報に十分留意して最新の治安情報を入手するなど自らの安全確保に努めてください。バス等現地の公共交通機関の利用は極力控え、政府・治安関連施設、国連関係施設、宗教施設へもできるだけ近づかないようにしてください。外国人が多く利用する施設や人が多く集まる施設（ホテル、ショッピング・モール、レストラン、ナイトクラブ、空港等）を利用する際には細心の注意を払い、不審な状況を察知したら速やかにその場を離れて下さい。

4 海外渡航前には万が一に備え、家族や友人、職場の同僚等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。また、テロ事件等に遭遇した際には、在ケニア日本国大使館に速やかに連絡を取るようお願いします。緊急事態に備え、携帯電話にあらかじめ大使館の連絡先（電話：+254-（0）20-2898000）を登録するとともに、質問等がある場合は、大使館領事・警備班宛（大使館領事メール：ryouji@nb.mofa.go.jp）にご連絡ください。3ヶ月以上滞在する方は、緊急事態に備え必ず在留届の提出をお願いいたします（<http://www.ke.emb-japan.go.jp/RyoujiZairyutodoke.html>）。

ケニア：「渡航情報」

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo.asp?id=100#ad-image-0>

(問い合わせ先)

○外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐に関する問い合わせ）

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：（代表）03-3580-3311（内線）3680

○外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐に関する問い合わせを除く）

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：（代表）03-3580-3311（内線）2306

○外務省領事サービスセンター（海外安全担当）

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：（代表）03-3580-3311（内線）2902

○外務省 海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>（携帯版）

○在ケニア日本国大使館

住所：Mara Road, Upper Hill, Nairobi, Kenya

(P.O. Box 60202, Nairobi)

電話：（市外局番 020）2898000（代表）

国外からは（国番号 254）20-2898000（代表）

FAX：（市外局番 020）2898220

国外からは（国番号 254）20-2898220

ホームページ：<http://www.ke.emb-japan.go.jp/j-index.html>